



# Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題 「とにかくやろう一成せば成る」  
 アジア会長主題 「とにかくやろう一成せば成る」  
 西日本区理事主題 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」  
 中部部長主題 「先ず、一步 楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげよう」  
 クラブ会長主題 「親睦・自己研鑽・そして奉仕」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2011年8月号

— <今月の聖句> —

あなたの指をここに当てて、わたしの手を見なさい。また、あなたの手を伸ばし、わたしのわき腹に入れなさい。信じない者ではなく、信じる者になりなさい。

ヨハネによる福音書 20章 27節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

## 2011年8月例会ご案内

### ◎第一例会

と き：8月9日(火)  
 ところ：名古屋YMCA  
 時 間：19:00~  
 卓 話：年齢の差なんて  
 講 師：川西利浩氏

Kグラフィック(株)代表取締役

プロフィール：2010年7月にロータリークラブに入会。クラブ平均年齢68歳の中で積極的にご活躍中。グランパスの若いニューメンバーリクルートに参考となれば・・・

ドライバー：佐藤君  
 食事を用意しますので連絡は早めをお願いします。

### ◎第二例会

と き：8月23日(火)  
 ところ：名古屋YMCA  
 時 間：19:00~

### ◎日和田キャンプ場おまつりキャンプ

と き：8月7日(日)  
 場 所：日和田キャンプ場  
 集合時間：別途連絡

### ◎中部部会

と き：8月28日(日)  
 場 所：名鉄ニューグランドホテル  
 時 間：式典 13:30~

7月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(7月)	
	在席者	16名	第1例会	11名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
例会出席者	15名	第2例会	10名	当 月・現 金		感 謝 ファンド		
当月出席率	93.8%	そ の 他	10名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”  
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う=

## 第一例会（一泊例会）報告

日時:2011年7月2日(土)~3日(日)

場所:かんぼの宿・彦根

出席者:阿部、荒川、石原、坂口、信田、高田、坂野  
服部、早川、松原、三井

ゲスト:各メネット(荒川、早川、服部、松原)



### 第一例会 「一泊例会」

会長 服部庄三

恒例の新年度最初の例会、「一泊例会」を滋賀県彦根で開催しました。毎年新会長が開催地を決めますが、20回目ともなると候補地選びも一苦労。足の便もよく、会議が出来、メネットさん達も楽しむことの出来る場所、加えてリーズナブルとなるとなかなか至難の業となります。インターネットを駆使し探し当てたのが、今回の「かんぼの宿・彦根」でした。

初日に前年度のまとめ、二日目には新年度方針、予算、行事予定を決定するクラブの大切なスタート例会です。あいにく直前会長が病氣入院のため欠席となりましたが、前年度会計報告。引き続き一名増強の実績と、障害の子たちを招いたお茶会例会、京都東稜クラブとの交流などの業績を振り返り、一日目の会議は終了しました。その後のお楽しみ大宴会も、例年通り年齢を忘れて遅くまで盛り上がりました。でも正直、年毎に少しずつ睡魔に襲われる時間が早くなってきているかもしれません。(歳は争えません！)

二日目午前中の新年度へ向けての会議では、大きな決定として、メンバーの会費を改定し、若い人が入り易くする事としました。クラブの活性化にはやはり若い人の力が必要です。今後のクラブの大きな目標としましょう。

最後にこの二日間、それぞれ参加メネットともども空いた時間に、彦根城とおいしいもの散策を愉しんだこともご報告します。



この一の膳の後も豪華でした



今年度も一年よろしくお願ひします



メネットへの感謝も忘れません



「ちゃかぼん」のうどんの詳細はコースケのブログで



<http://blog.livedoor.jp/kosukesakaguchi/>

へアクセス願います



やることはキチンと行いました

## 第二例会報告



日時:2011年7月26日(金)19:00~

場所:名古屋YMCA

出席者:阿部、荒川、佐藤、坂本、下村、高田、坂野、早川、三井、服部

議事

1. チャリティーラン委員会について  
本年度実行委員長:荒川恭次君  
委員:クラブYサ委員 石原君、坂倉君  
第一回委員会開催:7月29日(金)19時~
2. EMCシンポジウム準備会について  
開催日:8月30日  
場所:名古屋YMCA 13時~16時  
参加者:長谷川中部部長(東海)  
若松中部EMC主査(四日市)

クラブEMC委員 信田君、下村君  
クラブ会長 服部君、他クラブ

3. 日和田おまつりキャンプ支援について  
開催日:8月7日(日)  
場所:日和田キャンプ場  
風船つり等を予定 予算 約5000円  
参加者:服部・荒川・信田・早川他 参加者募集
4. 日和田キャンプ場用のワンボックス貨物車寄贈を提案。第一例会にて審議することとした。
5. 8月第一例会について  
ドライバー:佐藤君 卓話を予定。(詳細は別途)  
食事あり。食事人数の締め切りは8月6日(土)12時までに報告のこと。例会欠席は佐藤君迄連絡することとした。
6. 服部会長より申し合わせ事項案の確認 \*別紙
7. その他  
(1)中部部会参加者 阿部・荒川・坂本・服部・早川・三井  
開催日時:8月28日(日)  
場所:名鉄ニューグランドホテル  
(2)例会予定 9月:ドライバー 坂野君  
10月:ドライバー 荒川君

## 日和田ワークキャンプ

日時:2011年7月23日(土)、24日(日)

場所:日和田キャンプ場

出席者:荒川、信田、早川、服部、三井



## 日和田キャンプ場 ワークの参加

早川政人

7月23日今年も日和田キャンプ場のワークに参加しました。

荒川メンの車に同乗させて頂き、服部会長を迎えに伺い名古屋を出発しました。天候も梅雨が明けた後の台風の影響を残してすっきりしませんが、雨さえなければワークも捗ります。高速道路も渋滞もなく、中津川を出て国道19号線を木曾福島へ。途中昼食の話題になり、服部メネットに電話、昼食のお

いいお店を探してもらい（我がクラブのツアーコンダクターです。）木曾福島にうなぎの釜飯があり、とのこと。早速ナビゲーションで釜飯を！うなぎを！目標に ロック・オン。頭の中はうなぎ・釜飯でいっぱい！！



木曾福島へ入り、目指すうなぎ屋はどこじゃ！ たまたま水無神社の祭禮で通行止め。迂回をしてなんとか到着。うなぎ・釜飯を堪能し、その後山車・御神輿を見ながら休憩。毎年御神輿を壊して新しい神輿を作るそうです。夜の8時頃に最高潮だそうですが、先を急ぐので今夜のお酒を買い出発しました。日和田に到着し、早々に草刈り等正味2時間、テント、ポールを立てたり、メインホールの周りを中心に当日のワークは終わりました。



毎年暑さで体力を奪われます。後は風呂に。YMCAスタッフの夕食にプラザクラブの大島メン・メネット・後藤メン・櫛田メン総勢15名が賑やかに楽しく夜が更ける迄過ごしました。

翌朝は、朝食後草刈り開始。天気は薄曇りのため随分楽ですが、ただ広範囲の為切りがなく疲れがたまります。自画自賛ですがかなりがんばりました。我がクラブは草刈り隊ですが、キャンプ場の少しは整備の御手伝いが出来たと自負しています。

今年は震災の影響で休みが変則的なので人数が足りませんでした。参加者が多数必要です。次回に期待を込めて！我がクラブの服部メン・荒川メン・信田メン・三井メン。プラザクラブの各メンバー、YMCAスタッフの方々には感謝致します。

又台湾からのリーダーご苦労様でした。



### 日和田名古屋 YMCA キャンプ場整備

三井秀和

恒例の日和田名古屋 YMCA キャンプ場整備に7月23～24日参加しました。

私は当キャンプ場の5月のリーダー研修会支援にも参加しました。今回もキャンプ場内の雑草刈り取りの過酷な作業があり、例年参加後3、4日は筋肉痛が襲って苦労します。しかし、今年は日ごろの鍛えた老体に鞭打ち、快調に作業が進み満足できる作業ができました。他のメンバーは腰が痛いとの、疲労が取れず翌日は仕事にならなかつたとの、苦労された様子で、日ごろの運動不足を自覚できたことと思います。



特に道端の1m以上の丈がある茎が太い笹の伐採の為、私は備品の中で一番馬力のある草刈り機を用いて、満足いく作業ができました。草刈りにはそれ相応の力とそれを扱う技術が必要です。熟練度で効率も格段に違い、日ごろ私は草刈り機を扱っているため、その後の疲労もずいぶん違います。

今回のキャンプ場整備は8月7日の日和田お祭りキャンプに低学年の子供たちが参加するためであり、広範囲にわたりましたが、グランパスだけではなくプラザクラブ、そして東海クラブの八木メンも初日に参加され無事に終わりました。残念ながらリーダーの参加はありませんでした。現在大学の夏休みは

8月よりとなり、7月中旬は試験中の為、リーダーの参加を求めるのは今後難しい状況になりつつあります。



広大な日和田名古屋 YMCA キャンプ場整備は、いつも参加していただく、老体ワイズ（失礼！）の協力だけでは将来無理であり、日程変更、若手ワイズの参加人数の増加に向けて、アピール等の再考が早急に必要と思います。



## 名古屋YMCA 日和田キャンプ場について

名古屋YMCA総主事 加藤 明宏

1973年（昭和48）長い間親しみ愛されてきた「若松海の家」が閉鎖された。そして1979年（昭和54）若松の土地は7,200万円余で売却された。この頃からキャンプ委員会を中心に新しいキャンプ場建設の夢実現のため、数10か所の候補地が物色された。1980年（昭和55）9月、多くの候補地から日和田高原が選ばれ、名古屋鉄道株式会社から優遇価格で取得した。日和田高原キャンプ場は標高およそ1,400メートル、御嶽山の北側裾野に位置し、広さ429,949平方メートル（約13万坪）である。

キャンプ場建設は名古屋YMCA80周年記念事業の一つとして進められ、1982年（昭和57）

6月、鉄筋コンクリート造り延面積713.02平方メートルの中央管理棟（竹中工務店施工）とキャンパーの生活基盤となる10基のテントからなるキャンプエリアの造成（高根村森林組合および高根工芸施工）が竣工した。総費用は約2億1千万円で、80周年記念事業で用意されたほとんどがこのために投入された。

<以上 名古屋YMCA100年史より抜粋>



キャンプ地取得から30年の月日が流れ、子どもたちを取り巻く環境や社会の状況も大きく変化しました。名古屋YMCAもその団体としての規模も大きく変わり、今日和田キャンプ場は主に7月中旬から8月のお盆明けまでの約1か月間、スタッフやリーダーが常駐して幼児から中学生、父と子キャンプやファミリーキャンプを実施しています。開設時に建設したテントベース（木材）は、永年の風雨や雪に晒され、朽ち果て何年か前に撤去しました。そして主に長期キャンプ（今夏はエンジョイキャンプ・5泊6日）で使用するテントベースを別途作成しています。この間新しい施設として、プログラム棟、クラフトセンター、名古屋ワイズメンズクラブ寄贈の「名星舎」などが建てられましたが、近年はボイラー不具合による新しい温水湯沸かし器の設置などに限られています。

私が日和田キャンプ場内で見た動物は、ニホンカモシカ、ニホンザル、イタチ、リス、タヌキ、ウサギなどなど、自然に恵まれたキャンプ場は昆虫や植物の宝庫でもあります。熊まではまだ見ていません。30数年前、中高生や若者を主な対象として環境教育にその主眼をおいたキャンプ場の開設は、当時としては画期的なことであり、今なおその理念は崇高だと思えます。残念ながらキャンプ参加者は低年齢化し、キャンプ日数も少なくなりましたが、低年齢を対象としたキャンプであっても、日和田の環境を十分に使って「人と人をつなぐ」「人と自然を考える」キャンプを実施しています。また東日本大震災や福島原発の事故を経験した私たちは、家族の絆や緊急時の「いのち」「生活」を守る術としてのキャン

プ技術や生活を、より大切なものとして考えていく必要を改めて知りました。低年齢の子どもたちやファミリーにとっても、貴重な教育・成長の機会としての組織キャンプをこれからも大切にしていきたいと考えています。

名古屋グランパスワイズの方々には、おまつりキャンプでのご奉仕や開設準備でのボランティアに積極的に関わっていただき感謝申し上げます。これからも「人と人をつなぐ」キャンプ場の運営にご協力いただきますようお願いいたします。



## YMCA 便り

坂本清則

7月23日～24日の日和田ワークにご参加いただいた皆様、お疲れさまでした。今年は大学生のリーダーがテスト日程の都合で参加できず、ご負担をお掛けしてしまいました。来年は人数確保をさらに考えるようにいたします。

さて、夏のプログラムが始まりました。「おまつりキャンプ」のご奉仕、今年も期待しています。本当にグランパス抜きでは日和田は回りません。感謝、感謝です。特に今年は、原発汚染から少しでも離れたたいということで、遠く福島からやって来る子もいます。日和田での楽しい思い出をいっぱい持って帰ってほしいと願っています。

## その他

### 1. 今月の誕生日

happy birthday

吉田 一誠 ( 7日 )  
 阿部 一雄 ( 8日 )  
 信田伊知郎 ( 15日 )  
 佐藤 嘉晃 ( 30日 )

congratulation!

### 2. 西日本区強調月間

8 月度強調月間 Youth Activities

ユースと共にワイズの世界を拓けましょう！

藤川 洋 Yサ・ユース事業主任(広島)

### 3. 例会等出席状況

No.	氏名	7 / 2-3 第一例会	7 / 26 第二例会	7 / 23-24 日和田ワーク	7 / 29 チャリラン委	7 / 30 EMC委員会	7 / 11 街頭募金
1	阿部 一雄	○	○				
2	荒川 恭次	○	○	○	○		
3	石原 邦利	○					
4	坂倉 洋						
5	坂口 功祐	○					
6	佐藤 壽晃		○				
7	信田伊知郎	○		○		○	
8	下村 明子		○			○	
9	高田 士嗣	○	○				
10	坂本 清則		○		○		
11	服部 庄三	○	○	○	○	○	
12	早川 政人	○	○	○			
13	坂野 清治	○	○				
14	松原 誠	○					
15	三井 秀和	○	○	○			
16	吉田 一誠	M					
17							
	計	11	10	5	3	3	0

